

2026年2月27日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 赤津光一郎

JMC エキスパートセミナー（通商） 「米国トランプ関税によって日本機械輸出企業が考える サプライチェーン戦略に関する調査業務」最終報告会について

米国トランプ政権下で講じられた関税措置は、日本の機械産業を含む輸出企業のサプライチェーンに、今後も大きな影響を及ぼす可能性があります。特に米国向け輸出比率の高い企業にとっては、調達体制の再構築や拠点配置の見直しが避けられない重要課題となりつつあります。

こうした状況を踏まえ、当組合では 2025 年度委託事業として実施した「米国トランプ関税によって日本機械輸出企業が考えるサプライチェーン戦略に関する調査業務」の成果を取りまとめ、下記のとおり調査報告会を開催することといたしました。

本報告会では、当該調査を担当した 株式会社日本総合研究所 大森充氏 より、米国における追加関税の最新動向、企業が直面している課題と対応の方向性、そして今後求められるサプライチェーン戦略について、示唆に富む内容をご報告いただきます。

皆様の今後の事業運営や戦略検討に有益な情報となることを願い、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◆日 時：2026年 3月17日(火) 10:30~12:00

◆テ ー マ：「米国トランプ関税によって日本機械輸出企業が考えるサプライチェーン戦略に関する調査業務」最終報告

◆プログラム：

10:35 ~ 11:35

講演：最終報告「2025 年度事業：米国トランプ関税によって日本機械輸出企業が考える
サプライチェーン戦略に関する調査委託業務について」

講師：大森 充 氏（日本総合研究所 ストラテジー&ソーシャルバリューグループ
部長/シニアマネジャー）

11:40 ~ 12:00 質疑応答・意見交換

◆開催形式：ハイブリッド形式（日本機械輸出組合第一会議室及び Zoom ウェビナー）

① 会場参加

会場：日本機械輸出組合 第一会議室（定員：20名）

② Zoom ウェビナー参加

※ ウェビナー開催前日までに、ウェビナー参加用 URL をお送りします。
当日、参加用 URL よりログイン頂きご参加ください。

◆参加費：無料（組合員および賛助会員限定）

◆お申込み方法：

参加ご希望の方は、3月15日（日）までに、以下の URL にアクセスの上、申込方法欄よりお申込くださいますよう、お願いいたします。

<https://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/expert.htm#origin>

◆キャンセル方法：

3月16日（月）まで、下記事務局までメールにてご連絡ください。

※ご不明な点等ございましたら、下記事務局までご連絡ください。

お問い合わせ先：日本機械輸出組合 通商政策グループ

TEL：03-3431-9348 E-mail：trade@jmcti.or.jp

■講師略歴：

大森 充（おおもり・みつる）氏

株式会社日本総合研究所 ストラテジー&ソーシャルバリューグループ
部長/シニアマネジャー

京都大学経営管理大学院修了後、日本総合研究所に入社。入社後は経営戦略領域を中心に、グローバル戦略の策定、海外市場調査、サプライチェーンマネジメント等のコンサルティングに従事。2017-2019年は米国シリコンバレーの AI スタートアップ日本法人代表を兼務し、現在はプライム上場企業（製造業）の DX 顧問、仏・英スタートアップ顧問を兼任。